

NARO RESEARCH PRIZE 2016

1 kmメッシュ全国日別農業気象データ提供システム

大野 宏之、佐々木 華織（農業環境変動研究センター 気候変動対応研究領域）

研究の目的・背景等

農業現場では、温暖化に伴って発生する従来になかった栽培上の問題や、経営の大規模化に伴う栽培管理の複雑化への対応が求められている。そこで、気象予報を活用する温暖化対応技術や知能化が進む営農管理などからの高度な気象ニーズに応えられるデータ提供システムを開発した。

研究の概要

開発したシステムは、全国の日別気象値を1 kmメッシュで提供する。データは、1980年から前日までの観測値、最長26日先までの予報値、年末までの平年値で構成されシームレスに利用できる。アメダスで観測されない相対湿度や日射量を含む9種類の気象要素を提供し、作物の生育予測や気象予報を活用する栽培管理技術の開発に幅広く利用できる。システムは計算プログラムや表計算ソフトからのデータ呼び出しにも対応するので、開発された技術に基づく早期警戒や栽培管理支援、営農管理支援等のシステム運用にも利用可能である。

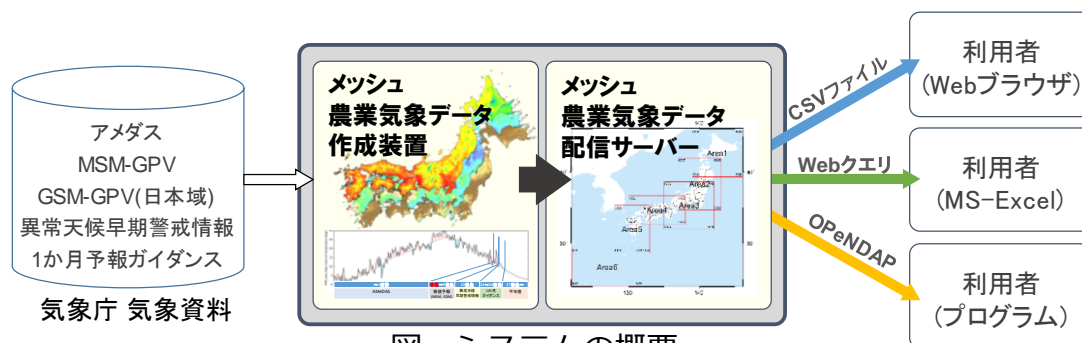


図 システムの概要



大野宏之 佐々木華織